

第三十号（令和八年六月）

伊藤ひろし県議会報告

水素エネルギー利活用 成長戦略都市

（SDGs 未来都市 福岡県を視察）

千葉県では、今年度から成田空港周辺地域において、代替エネルギーとして期待されている「水素」の利活用モデルの実証事業に向けて検討を進めております。



九州大学研究室
水素燃料自動車の
タンクや電池

先進導入している福岡県に行き、水素エネルギーの現状を調査してきました。

・九州大学 佐々木一成教授

・水素エネルギー製品研究試験センター

・西部ガス株式会社

・北九州市



※水素は、水を電気分解させて製造させます。

【課題把握できたこと】

●国内で「水素」の大規模製造拠点が無く、海外からの船舶輸入に依存している

●水電解装置（電気分解）など、「水素」を製造する過程での電力も、化石燃料でなく再生可能エネルギーの導入を目指す